



2026

# 学校だより **本荘** *Smile*

令和7年度 第41号  
令和8年3月4日  
熊本市立本荘小学校  
校長 西川 英臣

## 朝パンの会がありましたよ！子どもたちが楽しそうに食べていました。



もう10月のお話になります。早いものです。写真は、10月27日に、本荘小学校で行われた2回目の「朝パンの会」の様子です。子どもたちの表情が物語っていますが、楽しそうでしょう。

9月29日に第1回目の朝パン会をしました。これはニュースでも流れましたので、かなり有名になりました。その後は、この2回目を経て、150周年記念式典の時のお昼ご飯に牛丼を準備してもらったのでした。この朝パンの会は、本荘校区の社会福祉協議会（以下社協）の方々が中

心になって進めていただいています。社協の方々が、ご苦労をされて、子どもたちのために食材を準備してくださったので、子どもたちだけでなく、地域にとっても有意義な朝パンの会だったと思うのです。パンだけでなく、牛乳やミカンジュース等についてもいろいろと協力してくれる会社を探していただきました。では、この朝パンの会は、世の中からはどのように受け止められたのでしょうか。AIに聞いてみたところ、以下のような答えが返ってきました。（裏面へ）

熊本市の小学校で実施された「朝パンの会」は、**本荘小学校**で始まった地域主体の朝食支援の取り組みです。主な内容は以下の通りです。

#### ・活動の目的

家庭の事情などで朝食を十分に摂れていない児童や、一人で食べる「孤食」の状態にある子どもたちを支援し、朝食を摂ることで集中力や記憶力を高めてもらうことを目的としています。**(これは AI が答えたことなのですが、本来の目的はもっと大きなものですので、後述します。)**

#### ・実施内容

授業前の教室で、希望する児童にパンや飲み物などを無償で提供します。

#### ・開始時期

2025年9月29日に第1回が開催されました。

#### ・協力体制

校区内の子ども食堂「朝パンの会」**(これについても後述します。)**が主体となり、地元のパン店やフードバンク、地元企業、学校、地域が連携して運営しています。

#### ・今後の予定

初回の好評を受け、今後は月1回ペースでの実施が検討・予定されています。

児童からは「みんなで食べるとおいしい」「楽しい」といった感想が寄せられており、食育や地域のつながりづくりの場としても注目されています。

一瞬でこれだけの回答をしてくれる AI の力はなかなかのものですね。しかしながら、少々の補足が必要だと思いますので、付け加えを致します。

まず活動の目的ですが、基本は「みんなで、朝ごはんを食べたら楽しいだろうなあ」ということからスタートしています。もちろん AI が言っていることも、いろいろな報道記事に書いてあることなので、まちがいではないと思います。でも、基本は、「みんなで！」という部分です。それがもっと大きな目的ということです。あと、「校区内の子ども食堂『朝パンの会』」とありますが、この企画は、前述のように社会福祉協議会の会長さん、副会長さんが学校においてになり、「こういう楽しい会をしたら、朝食への意識も高まるのではないかと相談されたことからスタートしたことです。本当に地域の方々のごもへの思いには、心温まることが多い校長先生です。そして、「なぜ、パンなのか？」という、手間が一番かからないからです。手間がかからないから持続可能性につながります。そこまで考えての「朝パンの会」だったので。でも、そのための準備には、本当にご苦勞をしていただきました。心から感謝を申し上げるところです。こういった地域の方々の後押しを受けて、今日も本荘小学校は前に進んでいくのです。(校長)



## 校長先生の虫眼鏡「朝パンの会はニュースに！」

朝パンの会はニュースになりまして、まだテレビ局のWEBサイトには残っています。まだ見られていない方は、ぜひとも、ご覧ください。<https://news.4tbs.co.jp/articles/rkk/2195483?display=1&mwplay=1>

「友だちと食べると楽しい」熊本市の小学校で『朝パンの会』  
今後は月1回開催を検討

